

「島田帯シャツ」で島田市を明るく彩ります！

【ここがニュース！】

地場産業の活性化及び市の魅力発信を目的に、「島田ブランド」として普及・促進を進めている「島田帯シャツ」を、市役所職員がクールビズ期間に着用します。

【取材のポイント】

- 取組期間 令和2年6月1日（月）～令和2年9月30日（水）
- 着用職員 市役所本庁舎職員 他
※開始日である6月1日（月）は、市役所本庁舎2階商工課・観光課・文化資源活用課の職員が揃って「島田帯シャツ」を着用します。
- 備考 市職員の「島田帯シャツ」着用は平成25年度からはじまり、今年で8年目を迎えます。

【島田帯シャツとは】

江戸時代、大井川が氾濫すると多くの旅人が川を渡れず島田宿に留まり、帯や着物を質に入れ宿代に当てたことから、今もたくさんの帯や着物が箆笥に眠っているとされる島田市。日本三大奇祭に数えられる島田大祭・帯まつりでは、大奴（おおやっこ）が両脇に差した木太刀に華やかな丸帯を下げ、盛大な道中を繰り広げます。先人たちが帯に込めて残してきた絆を、新しい形で後世に繋ぎたい。そんな想いから生まれた「島田帯シャツ」は、浴衣地に帯を配し格調高さを表現することで、普段着から正装としても使える、島田市の歴史・文化・伝統を表現した逸品です。



【私が担当者です】 島田市 産業観光部 商工課 商工係 松浦

電話：0547-36-7164 FAX：0547-37-8200

担当者から一言：色々な色や柄があり、とても華やかな「島田帯シャツ」を職員が着用することで、来庁された市民の皆様も、職員自身も、少しでも明るい気持ちになればと願っています。